

# 陳 情 文 書 表

(建設局)

受 理 番 号	2 2 7	受 理 年 月 日	令 和 3 年 3 月 23 日
件 名	ラクトスポーツプラザの運営継続		
要 旨	<p>令和3年2月17日に、京都ラクト山科・コンソーシアムからラクト健康・文化館の施設の一部休止が告知された。休止理由は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響などによりとあるが、休止期間は、当面の間とされており、再開についての記載はない。</p> <p>ラクト健康・文化館（通称ラクトスポーツプラザ）は、平成10年に開業して以来21年間、山科のまちづくりを象徴する施設として地域住民はじめ多くの方に親しまれ、利用されてきた。ラクトスポーツプラザは以下の点で私たち市民にとっては必要不可欠な施設であると考える。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 民間運営のジム、プールとは違い、入会金なしで都度利用ができる非会員制のジム、プールであり、市民向けサービスとしての公共性、公益性が高く、この21年で、もはやこの地域の社会インフラとして定着している。</li> <li>2 市民の健康増進、交流促進、スポーツ振興の施設として多くの山科区民、京都市民はじめ滋賀県民など様々な地域の方に利用されている。</li> <li>3 児童の教育（スイミング教室、スタジオレッスン）、福祉（高齢者、障害者が利用しやすい施設）の分野において大きな役割を果たしており、児童、高齢者、障害者にとってのインフラとして不可欠の施設である。</li> <li>4 駅前の好立地にあり、山科区唯一の市民プール、ジムとしてオープン以来の利用者はじめ病气、けがの療養利用者や買物ついでの利用など一時的な利用者も含め、幅広い層の利用がある。</li> </ol> <p>署名活動は、僅か3週間余りで既に1,700筆を超え、当該施設の運営を継続してほしい、一時的に休止になる場合は早期に再開してほしいという市民の切実な声を受け止めてもらいたい。</p> <p>ついては、以上のような実情を御賢察のうえ、以下のことを願う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 ラクトスポーツプラザの運営を継続すること。</li> <li>2 一時的な休止の場合、再開の時期・条件を明らかにすること。</li> </ol>		
陳 情 者			
回付委員会	まちづくり委員会		